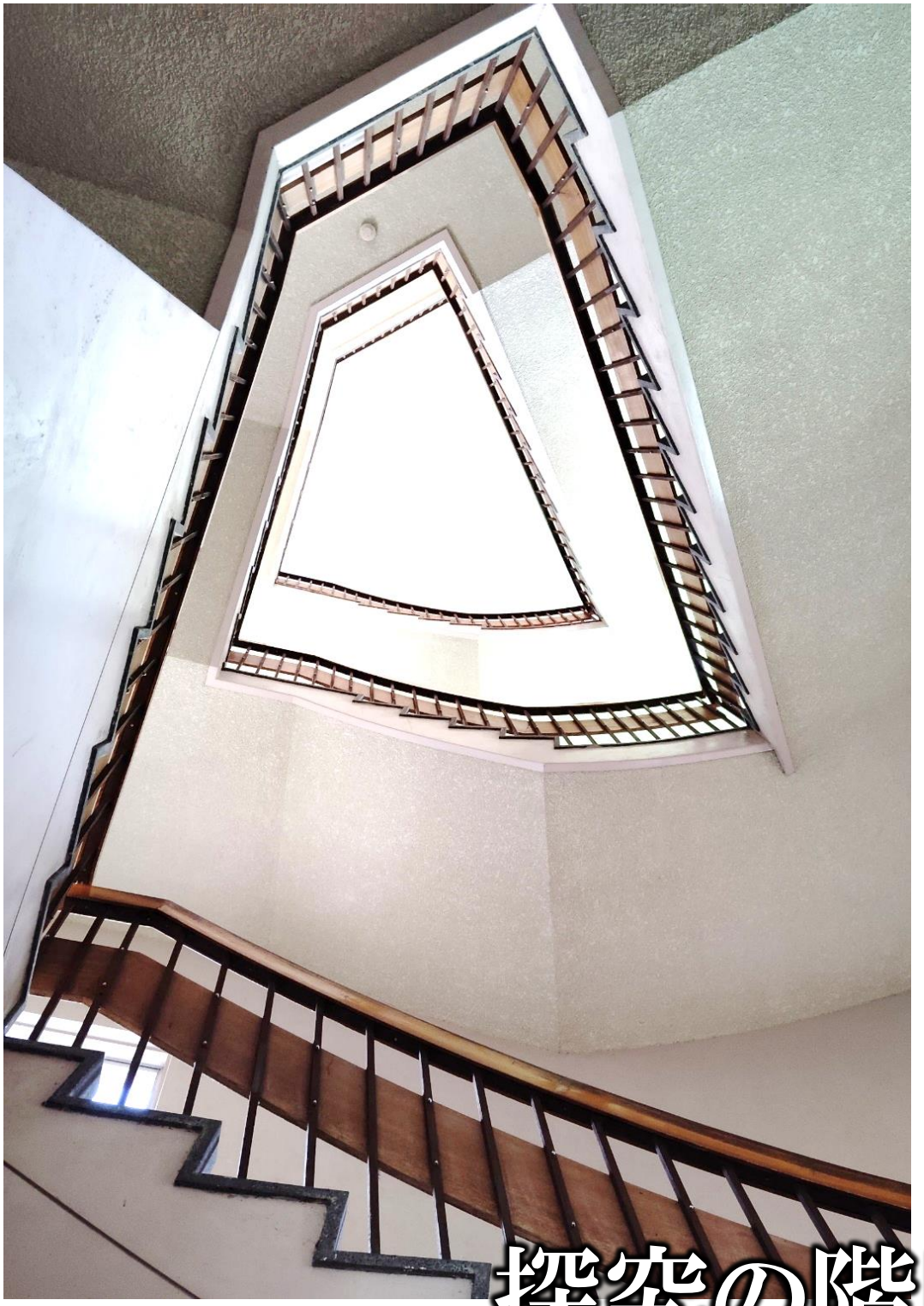
学科案内 2025

文理探究科

Exploratory track

山口県立下関西高等学校



探究の階段を駆け上がれ

Spiral up of Exploration

文理探究科 コンセプト

「探究的な学習」「発展的な学習」「先進的な学習」を軸に学び、
大学での高度な学習につながる高い学力を育成します。

大学での高度な学習につながる高い学力

充実したグローバル教育

海外研修、留学生との交流、ハワイとのオンライン交流等、充実した国際交流、実践的に英語を活用する機会を設けています。

学校設定教科「探究」 高度な探究学習

本校オリジナルの教科「探究」において、３年間を通じて探究学習を深め、次代のリーダーに求められる「探究力」に磨きをかけます。

先進的な学習 × **探究的な学習** × **発展的な学習**

大学等との連携体制、ICT 環境等を活用した先進的な学習

大学等の専門機関との連携体制を有し、探究学習の深化につなげるとともに、ICT 環境を活用して時空を超えたプログラムを企画しています。

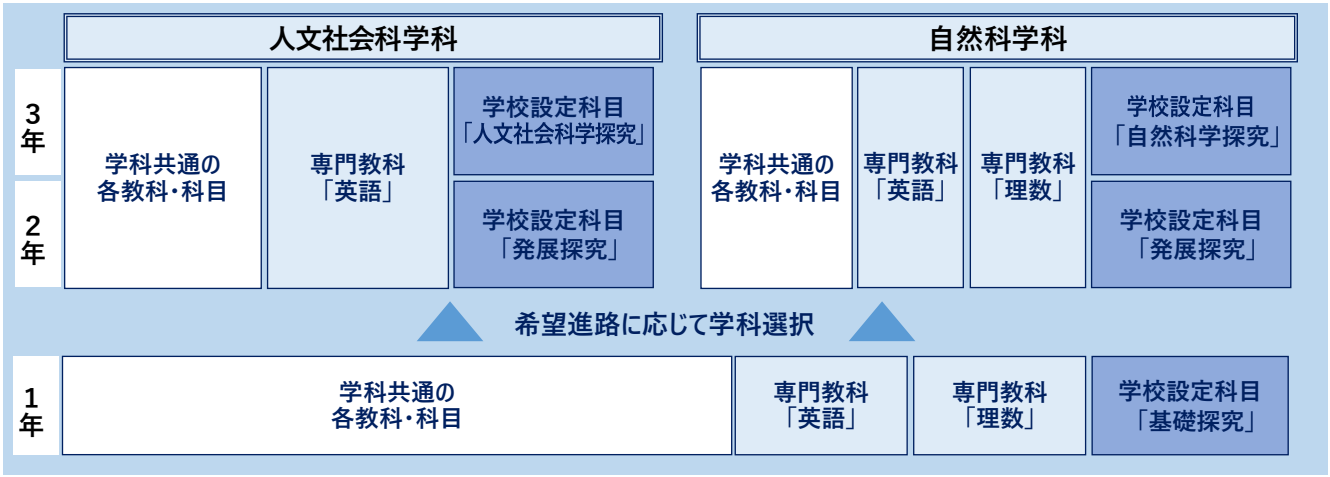
専門教科「英語」「数学」

１年次から英語、数学の専門的な学習に取り組むことで、高い学力を身に付けることができます。

GRADUATION POLICY　文理探究科 グラデュエーション・ポリシー －卒業時の姿－

- ◆ 知・徳・体の調和がとれた人間性と社会性を育むとともに、進学指導に重点を置いた学校として、質の高い知識・技能、思考力・判断力・表現力等、主体的に学び続ける力を育成します。
- ◆ 明確な進路意識をもち、将来の目標に向かって、高い志をもって挑戦し続ける心を養います。
- ◆ 多様な他者と協働しながら、答えが一つに定まらない課題を解決するなど、次世代のリーダーに求められる資質・能力を育成します。
- ◆ 多様な価値観を理解し、グローバルに活躍するための資質・能力を育成します。

３年間の学びの羅針盤



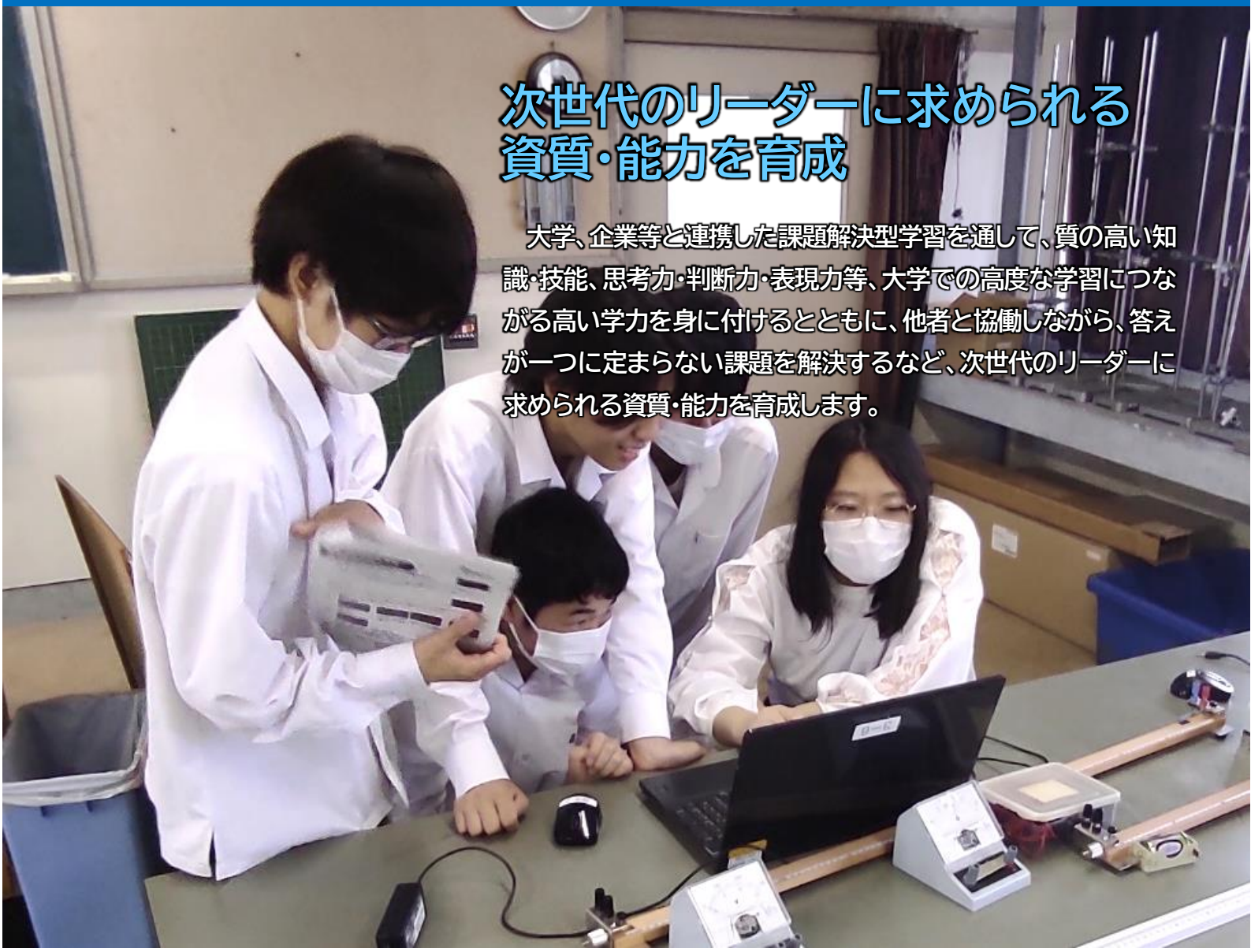
選抜なし　人文社会科学科、自然科学科の区別なく入学

附属中学校［令和８年４月開校］

選抜あり　くくり募集（人文社会科学科、自然科学科の区別なく受検）

一般の中学校

探究学習 Exploration



次世代のリーダーに求められる資質・能力を育成

大学、企業等と連携した課題解決型学習を通して、質の高い知識・技能、思考力・判断力・表現力等、大学での高度な学習につながる高い学力を身に付けるとともに、他者と協働しながら、答えが一つに定まらない課題を解決するなど、次世代のリーダーに求められる資質・能力を育成します。

平素の授業における学習の充実

“学び方”を学ぶ

「課題を見つけ解決する」経験が、理解できていない学習事項を明らかにし、自ら習得する“学び方”につながる

学ぶ意欲を高める

授業で学習した知識・技能を活用して課題解決に取り組む中で、学ぶ意義を理解し、学びに向かう意欲を高める

オリジナルの教科「探究」 **高度な探究学習**

大学での高度な学習につながる高い学力

- 質の高い知識・技能
- 思考力・判断力・表現力等

西高オリジナルの教科「探究」　3年間を通じて“究める”システム

3年次
人文社会科学探究
自然科学探究

■論文作成
課題研究の成果を論文にまとめ、各種コンテストに出品

■学会等で成果発表
課題研究の成果をブラッシュアップし、学会等で発表

2年次
発展探究

■グループ研究
自分たちで設定したテーマについて調査・研究

■各種コンテストでの発表
課題研究の成果を各種コンテストで発表

1年次
基礎探究

■西高海峡ディスカバリー
入学後すぐに、唐戸地区でフィールドワーク

■夏休みディスカバリープロジェクト
夏休みに山口・九州の大学や博物館等を訪問

Focus！ グループ研究

第7回山口県高等学校等探究学習成果発表大会（令和6年度）
人文社会科学分野優秀賞

「誰もが楽しめる祭りを目指して」人文社会科学科 第２年次 英語班（令和６年度）

STEP1 **課題を発見する！ “祭りにおける食の問題に着目”**
「地域の祭りでは、体質的、文化的な理由で食べられない物があって困っている人がいるのではないか」と考え、解決する方法を検討することにした。

STEP2 **課題を分析する！ “アンケート調査を実施”**
問題点を明らかにするために、生徒・保護者を対象にアンケート調査を実施した。アレルギー表示について十分周知されていないことがわかった。

STEP3 **課題解決の糸口を探る！ “地域の関係者にインタビュー”**
地域の食品業者の方や農林水産省の職員の方、外国人が通う語学学校の方に、食の問題についてインタビューを行った。

STEP4 **課題解決の手立てを提案する！ “オリジナルのアレルギーコミュニケーションシートを考案”**
多文化共生を踏まえたオリジナルのアレルギーコミュニケーションシートを作成することが課題解決につながると考え、シートの試作品を作成した。今後は、実際の祭りで使用していただけるよう提案していきたい！

Student’s Voice

自然科学科３年次
永野みづきさん

私は探究科に入学したとき、課題研究はとても大変そうで自分には無理かもしれないと思っていました。実際に２年次で課題研究の活動が始まったときは、テーマが思うように決まらず、この先の活動は大丈夫かと不安でしたが、班員や担当の先生などと話し合いを重ね、私たち保健体育班は、「高校生におけるパーソナルスペース」をテーマとして研究を行うことになりました。実験を行うにあたって、実験方法を考えたり、実験日を調整して実行したりと大変なことも多くありましたが、１年間を通してとても充実した活動になったと思います。また、スライド・ポスター発表など人前で発表する機会も多くあるため、聞き手にわかりやすく表現する力を身につけることができました。課題研究は難しそうに思えるかもしれませんが、実は、身近な疑問を解決することができる、楽しみながら学べる活動だと私は考えています。今後も、課題研究で得た学びを生かして学校生活を送っていきたいと思います。

グローバル教育　Global education

将来グローバルに活躍するための多様な価値観と高度な国際感覚

　留学生との交流や海外研修を通して、多様な価値観に触れるとともに、英語を実践的に活用する機会の充実を図り、将来グローバルに活躍するための資質・能力を育成します。

program 1

留学生との交流

2 年次に、国際性の分野で全国トップの評価を受けている立命館アジア太平洋大学を訪問します。キャンパスを行き交う留学生に自分から英語で声をかける経験を通して、英語による実践的なコミュニケーション能力を育成します。

program 2

海外研修

2 年次に、国際感覚・英語のスキルを身に付けるため、海外研修を実施します。令和 7 年度は台湾を訪問し、 多文化共生の体験、現地大学生との交流等に取り組みます。

program 3

グローバル・スタディーズ・プログラム

外国人講師による 4 日間の体験型プログラムを実施します。ディスカッションやアクティビティを通して英語運用能力を高めるとともに、多様な文化や価値観、考え方に触れ、国際的な視野を身につけることをめざします。

Student's Voice

人文社会科学科３年次
中田銀時さん

私たち探究科生は、主に 2 つのグローバルな取組を行いました。1 つは立命館アジア太平洋大学（APU）訪問です。APU では、文化の垣根を越えて、様々な人達と交流をしました。中でも、学生の方に、英語でインタビューと発表を行う活動は、とても価値のあるものでした。そこから、英語のスキルアップや多文化共生について考えるきっかけを得ることができました。もう 1 つは校外研修（修学旅行）です。私たちはシンガポールを訪れました。初日は，ほとんどの人が慣れない英会話に困惑の表情を浮かべていましたが、最終日には、ネイティブばり…とはいきませんが、問題なく流暢に話せていました。もし英語を理由に探究科を諦めようとしているのなら、その心配は要りません。むしろ、探究科ほど、英語を鍛えられる場所はそうないと思います。

このような経験から私はグローバルな視点を得ることができました。この視点は将来役立つものになるので、ぜひ皆さんにもこの視点をもって欲しいと思います。

文理探究科
キャリアガイダンス

難関国立大学・医学部医学科に進学！
志望大学合格を実現！

進学実績

学科共通の取組

キャリアセミナー
多方面で活躍する社会人の豊富な経験談を聞き、職業に対する理解や興味・関心を高めます。

東大見学会
東京大学のキャンパスや企業を見学し、将来への「志」や「意欲」を高めます。

大学セミナー
卒業生から、大学の学習・研究内容や生活の様子を聞き、希望学部・学科について、生の情報を得ます。

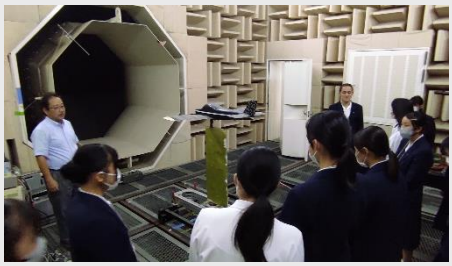
自学自習の環境
放課後、土日にセミナーハウス「旭陵館」を開放し、生徒の自学・自習を支援しています。

課外授業
早朝課外授業、放課後課外授業、夏季課外授業を開講し、生徒一人ひとりの学力を着実に高めます。

合同学習会
福岡県有数の進学校と定期的に合同学習会や模試を実施し、学校内では得られない刺激を得ます。

文理探究科ならではの取組

九州大学訪問
大学の研究施設の見学、体験を通して、大学の学問や研究を肌で実感し、将来の夢や目標を明確化するとともに、大学受験に向けた意欲を高めます。



アドバンスセミナー
予備校講師を招聘し、本校のセミナーハウス「旭陵館」を会場に、年間約10 回の土曜講座「アドバンスセミナー」を開催しています。

大学入試、大学での学問・研究につながる 探究学習

大学入試で「探究力」を評価
高校段階での多様な学習活動等を多面的に評価する学校推薦型選抜（旧推薦入試）や総合型選抜（旧 AO 入試）の定員が、大幅に増加しています。今後は、大学入試で「探究力」を評価する仕組みの導入が進んでいくと言われています。

文理探究科の探究活動で受験のチャンスを拡大
本校文理探究科で取り組む探究学習の実績は、こうした多様な受験機会において、大いにチャンスを広げてくれます。

卒業生 message

東京科学大学歯学部
金山日向子さん
令和５年３月卒業

探究科の仲間と旭陵館で勉強に励み、探究活動で熱い議論を交わしたあの時期は、私にとってかけがえのないものです。探究科で過ごしたこの時間が、今の「何事にも一生懸命向き合う」自分を作ったと言っても過言ではありません。特に探究活動は貴重な経験になりました。私はアメンボの研究を行いました。研究というものを今まで経験したことはありませんでしたが、問題解決に向けて班の仲間と協働した結果、数々の賞をいただくこともできました。研究の面白さを知り、発表ではプレゼン力を養うことができました。大学では研究発表する機会が非常に多いので、高校生の時期に経験できたのは私のアドバンテージになっています。探究科に入り、自分の将来の糧となる日々を過ごしてみてはいかがでしょうか。

高 山口県立下関西高等学校
〒751-0826 山口県下関市後田町 4-10-1
TEL 083-222-0892　FAX 083-222-0899